

10月11日 長者町（長者町老人憩の家にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 新庁舎建設には約50億円の借金を見込むが、町として耐えられる金額なのか。
⇒ 約50億円の町の借金は30年での返済を想定しており、利子を含めて毎年2億円から3億円を返済する予定です。
- 他の場所に新庁舎を建設し、現庁舎の敷地は売却すると考えるのが普通ではないか。
⇒ そのような考え方もありますが、町議会では現庁舎の敷地に早期に建設するという決議が可決されていますので、現庁舎の敷地での建設を進めています。
- 新庁舎建設では、消防庁舎や図書館を併設した方が機能面でも費用面でも効率的ではないか。後年に借金を残さないことを考えるべきである。
⇒ そのとおりであると考えますが、現庁舎の敷地は制約があるため、新庁舎しか建設することができません。図書館については、今のところ具体的な計画はありません。また、消防署については、西小磯周辺に移転先を探しており、移転場所が決まり次第建替えを進めます。
- NCR跡地の活用予定はあるのか。
⇒ NCR跡地は私有地ですが、地下タンクにPCB（ポリ塩化ビフェニル）汚染土が保管されています。この処分が大きな課題で、新たな土地活用に移れないと聞いています。
- 日本端子株式会社大磯工場が移転するとのことであるが、移転の際には化学物質などで土壌が汚染されていないか、町がしっかりと確認すべきである。
⇒ 敷地内の土壌汚染については、県と協力して確認し対応するよう致します。
- 今年度（令和7年度）は大磯海水浴場開設140周年とのことであるが、昭和30年代には25軒ほどあった海水茶屋（海の家）が令和6年度は2軒にまで減り、今年度（令和7年度）は無くなってしまったが、その理由は何なのか。
⇒ 事業主の高齢化と収益の減少が原因であると聞いています。令和7年度に海を中心としたまちづくりに向けて、東京海洋大学との研究会を立ち上げて検討を始めています。検討した内容は順次具体化していきたいと考えています。
- 海水浴場発祥の地を、もっと盛り上げていくべきである。
⇒ 江の島や鎌倉、逗子の海の家は、大変賑わっています。東京や横浜から多くの事業者が出店しています。それらも参考にして、大磯町の魅力を打ち出せるような方策を考えていきます。また、海水浴場の開設には年間で約2,000万円の経費が掛かっていますので、それに見合うだけの収益を生み出すことも考える必要があります。

- 自宅の近所には、自宅を事業者に貸し出した民泊施設がある。大磯町でも増えつつある空き家を民泊に活用してはどうか。可能性を探ってほしい。
 - ⇒ 空き家問題は、町にとって大きな課題であると認識しています。令和7年度は空き家の全数調査を実施しましたので、その結果を踏まえて、令和8年度には空き家のリフォームや解体への支援制度を作る方向で検討しています。また、民泊を含め空き家の貸出しや売却が進むよう民間事業者とも協力していきたいと思っています。

- 近所に蔦に覆われた空き家があり、ネズミが増えている。今後は、このような空き家が増えるのではないかと。町で何とかしてもらえないか。
 - ⇒ 空家等対策の推進に関する特別措置法が一部改正され、特定空家だけでなく、管理不全空家も指導・勧告の対象となりました。町に対象の家屋を連絡いただければ、所有者に改善を促していきます。

- しまむらストアの南側（池田公園の北側）の空き家と思われる民家の松が枯れており、倒れかかっている。また、枝が電線に架かっており危険である。
 - ⇒ 担当課が現地を確認したところ、住んでいる方がいるようです。空き家としての接触はできないため、アプローチの方法を検討しています。

- 旧吉田茂邸では入場者を増やすため、飲食の提供などを考えた方が良いのではないかと。
 - ⇒ 飲食の提供も検討しましたが、町議会からは反対意見が多かったです。そこで、令和7年度は写真展を開催しています。リピーターを増やすことが大切ですので、今後工夫した催しを考えていきます。

- 今年度（令和7年度）に港公園を改修するとのことであるが、大磯港の砂利の砂埃が酷いので、何らかの対策を取る必要があるのではないかと。
 - ⇒ 大磯港の砂塵対策については、県議会議員の時から要望しています。水まきや大型ダンプの安全対策などを今後も要望します。

- 大磯駅前自転車駐車場南側の広場の活用方法は決まっているのか。富山県富山市では、博物館を併設した図書館を整備して多くの観光客で賑わっているようなので、そのような施設を検討してはどうか。
 - ⇒ 令和8年度に県道大磯停車場線の拡幅工事が始まる予定です。駐輪場南側広場の活用方法については、県道拡幅工事の状況を見ながら考えていきます。図書館については、新たに民間から館長を迎える構想もありますので、図書館の在り方などを含めて検討していきます。

以上